

参加
無料

早期発見と早期治療はなぜ必要なのか？

「第4回」

レカネマブ治療における**認知症**の早期治療の意義

今、あなたにつたえたい
限りない思いとこれからのこと

日時

2025年 **09**月**27**日(土)
14:00～15:00

参加者

認知症に興味がある方ならどなたでも

申込み

前日までに電話または下記のメールまで

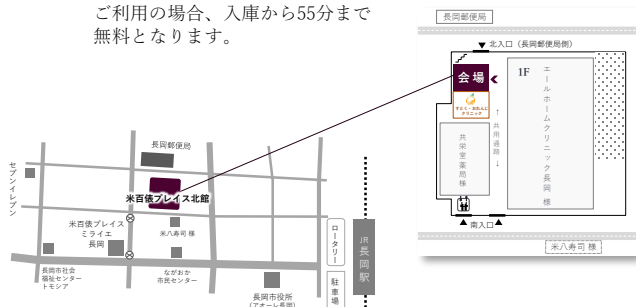
📞 **0258 -39 -7374** 医療 福祉・よろず相談

会場

米百俵プレイス北館
1Fインフォメーションセンター
長岡市長岡市坂之上町2丁目3-20

(※長岡郵便局向かい側)

※米百俵プレイス北館駐車場を
ご利用の場合、入庫から55分まで
無料となります。



講師

医師／医学博士

三木 健司 氏



社会医療法人崇徳会 長岡西病院／副院長

資格：日本神経学会認定 神経内科専門医、
指導医

日本内科学会認定 内科認定医

厚生労働省認定 臨床研修指導医

身障者指定医 他

学会：日本神経学会、日本内科学会

日本神経感染症学会

<診療について>

地域の神経内科専門医として、年間約900人の外来患者さんの診療にあたっています。この春から長岡西病院でもアルツハイマー型認知症の新しい治療「レケンビ（レカネマブ）」を導入し治療を開始しています。早期診断と適切な治療で、患者さんご家族のより良い生活を支援しています。

会場までの詳しい
地図は[こちら](#)



年間の講座予定は
[こちらから](#)

